

保健体育（体育分野） - 1（第3学年） 話し合い活動を通して論理的思考力を促す事例

【学習活動の概要】

1	単元名	文化としてのスポーツの意義												
2	単元の目標（指導のねらい）	スポーツが生活や人生を豊かにするかけがえのない文化であり，現代生活のなかで重要な役割を果たしていることを理解させ，生涯にわたって豊かなスポーツライフを送ることができるように資質や能力を育てる。												
3	評価規準	<p>【運動への関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化としてのスポーツの意義について，意見を交換したり，自分の考えを発表したりするなどの活動を通して，学習に自主的に取り組もうとしている。 <p>【運動についての思考・判断】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化としてのスポーツの意義について，必要な情報を比較したり，分析したりしてまとめた考えを説明している。 <p>【運動についての知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代社会におけるスポーツの文化的意義や国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割，人々を結び付けるスポーツの文化的な働きについて，言ったり書き出したりしている。 												
4	教材	<p>本単元では，文化としてのスポーツの意義について，スポーツは文化的生活を営み，よりよく生きていくためには重要であること，国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること，様々な違いなどを超えて人々を結び付けていることを理解させるようにするねらいがある。そのため，スポーツの概念は体づくり運動・ダンスや野外活動などを含む広義のとらえ方であること，オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会は人種や性、障害の有無、年齢や地域、風土などの違いを超えて人々を結び付けていること、などを取り上げる。</p> <p>授業では，スポーツを取り巻く様々な環境や条件について，生徒にとって身近な教材や映像などの視聴覚教材を活用して，生徒の関心・意欲を高め，一人一人が自分の意見を自由に発想しやすくするために，ブレインストーミングやグループによる話し合い活動などの言語活動によって，考えを深めさせ，意欲的な学習につなげていくよう留意した。</p>												
5	主な学習活動 （単元の指導計画）（全3時間）	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学 習 活 動</th> <th>言語活動に関する指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1時</td> <td>現代生活におけるスポーツの文化的な意義について理解するとともに，スポーツへの関心を高める。</td> <td>・スポーツの魅力についてブレインストーミングをさせ，出された意見をグループや全体で分類する。</td> </tr> <tr> <td>第2時 （本時）</td> <td>オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会の果たしている役割について考える。</td> <td>・オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会が開催されている理由について話し合いを行い，それらの果たしている役割を見付ける。</td> </tr> <tr> <td>第3時</td> <td>スポーツには，人々を結び付ける文化的な働きがあることを理解する。</td> <td>・様々な違いについて話し合い，スポーツの担っている役割を見付け 説明する。</td> </tr> </tbody> </table>		学 習 活 動	言語活動に関する指導上の留意点	第1時	現代生活におけるスポーツの文化的な意義について理解するとともに，スポーツへの関心を高める。	・スポーツの魅力についてブレインストーミングをさせ，出された意見をグループや全体で分類する。	第2時 （本時）	オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会の果たしている役割について考える。	・オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会が開催されている理由について話し合いを行い，それらの果たしている役割を見付ける。	第3時	スポーツには，人々を結び付ける文化的な働きがあることを理解する。	・様々な違いについて話し合い，スポーツの担っている役割を見付け 説明する。
	学 習 活 動	言語活動に関する指導上の留意点												
第1時	現代生活におけるスポーツの文化的な意義について理解するとともに，スポーツへの関心を高める。	・スポーツの魅力についてブレインストーミングをさせ，出された意見をグループや全体で分類する。												
第2時 （本時）	オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会の果たしている役割について考える。	・オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会が開催されている理由について話し合いを行い，それらの果たしている役割を見付ける。												
第3時	スポーツには，人々を結び付ける文化的な働きがあることを理解する。	・様々な違いについて話し合い，スポーツの担っている役割を見付け 説明する。												
	（本時の学習）	<p>(1) 目標 オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会などは，国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることに気付かせ，説明できるようにする。</p> <p>(2) 本時の展開 前時（現代生活におけるスポーツの文化的意義）について確認する。 国際的なスポーツ大会にはどのようなものがあるのか考える。 オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会が，なぜ開催されているのか話し合う。 話し合ったことを発表する。 オリンピック競技大会や国際スポーツ大会の果たしている役割についてまとめる。</p>												

【解説】

【指導事例と学習指導要領との関連】

中学校学習指導要領の第1章 第4 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項2の(1)に、「基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、生徒の言語活動を充実すること。」、第2章 第7節 保健体育 第2〔体育分野 第3学年〕H 体育理論に、「文化としてのスポーツの意義について理解できるようにする。」と示している。

現代社会におけるスポーツの文化的意義が高まっていること、国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な役割が重要になってきていること、文化としてのスポーツが人々を結び付ける重要な役割を担っていることについての理解を深めるとともに、習得した知識を活用する学習活動を積極的に行うことにより、生徒の思考力・判断力等を育成することが大切である。

本事例は、オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会の開催されている理由について意見を出し合い、そこで、出された意見やキーワードを基に、スポーツの教育的意義や倫理的価値、国際親善や世界平和に役立っていることを見付け出す場面である。この場面で視聴覚教材を基に考えたり、話し合ったりすることでオリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会の果たしている役割について理解を深めることができた。

【言語活動の充実の工夫】

「視聴覚教材を活用した話し合い活動の活性化」

生徒に、視覚的に情報を伝えることで、話し合いの視点を明確にするとともに、生徒の関心や意欲を高めることにした。オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会をより身近なものとしてとらえやすいように、開催されたばかりの北京オリンピックや南アフリカサッカーワールドカップを教材に自作のVTRを編集することで、思考力・判断力等を促すよう工夫した。



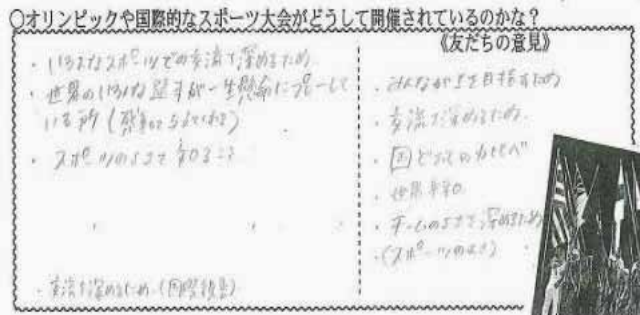
身近な教材・視聴覚教材の活用により、ブレインストーミングで思い付いた意見や考えが幅広く挙げられ、活発な話し合い活動が展開された。話し合い活動が停滞しているグループには、キーワードやまとめ方を示す等、教師が支援した。

「ブレインストーミングの活用」

身近な教材による自作VTRを視聴し、「どんなことを感じたか」についてブレインストーミングした。司会者が進行し、記録係が短冊に書き出した。短冊は黒板に貼り付けた。その際、類似の意見は重ねるように指示し、意見を分類し整理させた。自由に思い付いた自分たちの考えをグループで出し合って分類し、「オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会がなぜ開催されているか」というテーマでグループ内で意見をまとめた。ワークシートを工夫し、自分の意見とグループで出された意見とを記入するスペースを設けた。



自らの意見とグループの意見とを書き出すように工夫し、話し合い活動の深まりを実感できるようにした。出された意見が「競技力を競うため(競技力)」「交流を深めるため(国際親善)」「平和を願うため(世界平和)」の3つの視点で整理され、オリンピック競技大会や国際的なスポーツ大会の果たす役割について理解を深めることができた。



思考力・判断力・表現力等の学習活動の分類： ， ， （ 分類番号は P5表参照 ）